

第4回 母子とその家族のための地域包括ケア研修 『医療的ケア児とその家族のための地域包括ケア』

皆さまにおかれましては、母子とその家族へ個々に合った支援を行われていることと思います。
これまで、様々な状況にある母子とその家族への支援についてみなさまと学びたい、との思いから
毎年、シンポジウム「困難を抱える母子とその家族のための地域包括ケア」を開催しています。

今年度のテーマは、「医療的ケア児とその家族への支援」です。
周産期医療技術の進歩により、新生児死亡は0.8%と世界最高水準を維持している一方、
人工呼吸器や胃ろう等を使用し、痰の吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な医療
的ケア児は、令和3年の推計では20,180人と増加傾向にあるといわれています(厚労省HPより)。

医療的ケア児の支援、妊婦からのこころの支援の実際や、病院から在宅へと移行する時期の切
れ目のない支援体制を学び、医療的ケア児の育児にまつわる課題への支援のヒントが得られるシ
ンポジウムにしたいと考えております。 多数の方のご参加をお待ちしております。



<シンポジスト>

飯田 仁志

福岡大学 医学部 精神医学教室
講師

諏訪原 加奈子

訪問看護ステーション エデュコ
代表取締役

森山 淳子

認定NPO法人 ニコちゃんの会
代表理事

日 時: 令和7年8月24日(日) 13:00~16:00

開催場所: ナースプラザ福岡 (福岡市東区馬出4-10-1)

参加費: 会員2,090円 非会員5,060円



※研修終了後、希望者にはCLoCMiP®レベルⅢ更新申請の選択研修、受講証明書を発行します。

申込方法: 福岡県看護協会研修申込サイト「マナブル」より

申込期間: 令和7年5月12日(月)~7月18日(金)

問合せ先: 福岡県看護協会総務課 092-631-1141(職能委員会担当)

お申し込みは
こちらから



主催: 福岡県看護協会 助産師職能委員会 保健師職能委員会